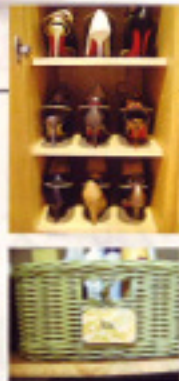


洋服は、着用するシーズンできちんと分ける。厚手と薄手のグループに分けて、収納しています。1年以上着なかったものは処分、もしくは寄付します。



Dinosで購入したシューズホルダー(上)は、大切な靴を傷めることなく、すっきり収納できる点が優秀! Potterybarnの収納ボックス(下)は見た目が可愛く、クローゼットに統一感が出るのでお気に入り。大きなサイズのサイズも便利です。

洋服は、パロツ、ワンピース、スカートの種類別に並べ、そのなかでも丈が長いものは奥にして、見やすいように。また普段着とお出かけ着のコーナーを分けています。靴は箱に入れずに、ペアの前後を逆向きに並べることで、ヒールの高さや太さもチェックしやすい。あとは、除湿! 洋服が傷まないように、ウォークインクローゼットに小さい除湿器を設置。



洋服は、ワンピース、ブラウス、スカートなど、アイテムごとに分け、さらに色ごとにも分けています。靴は、交互に入れることで、スペースを有効活用しています。

クローゼットの整理整頓のマイルールは?

Q2

インテリアショップ「CIBONE」で購入した、ふた付きのカゴを履つかまべて活用。ストールやヘルムなど、小物を入れるのに重宝しています。

ソニープラザで購入した、「ダッチハンガー」。薄型なので、クローゼットの中でも場所をとらずにすっきり収納できるところと、キュートな色がお気に入り!



整理整頓に活躍する、おすすめの便利グッズを教えてください

Q3

六本木のフランススカンチャベルに寄付しています。

思い出のある洋服は捨てられないので、箱に入れて大切に保管しています。

ククウンジュエルというオークションサイト(<http://www.crownjewel.co.jp/>)に出品。また一部は、母が手配している施設などに、寄付しています。

不要になったものは、どうしていますか?

Q4

主人が帰宅した際に、いつでも気持ちよく過ごしてもらえよう、クローゼットも含め、自宅は常に整理整頓された状態であるように心がけています。

やはりキレイは中身から! クローゼットや家、車やバッグの中など、きちんと整理されているところに美が生まれると思います。

どこに何があるのか、手持ちのものを把握するうえで、クローゼットをすっきりさせておくことは不可欠! 無駄な買い物もしなくて済みます。

整理整頓に関する、情報はありますか?

Q5

ワードローブを写真で撮影後、管理する、ウェブ上のワードローブ・ポートフォリオをはじめ、ウェブ上でのコーディネート、洋服のクリーニングから、不要なもののリセールまで、ワードローブに関するすべての悩みを解決してくれる「STATUSTYLE」のワードローブ・コンサルティングサービス。はかにも、オンラインで、スタイリストが同行してくれるショッピングのアテンドサービスや、最近スタートしたさまものの保管やクリーニングサービスなど、かゆいところに手が届く内容で人気を集めています。

クローゼットの管理人。を実現してくれる充実の内容

ワードローブ・コンサルティングサービスを受けられる STATUSTYLE

プロの力に頼るのもおすすめ!



代表取締役 小林美砂さん

カラーディレクターとして数々のヒット商品を生んだ後、エグゼクティブのパーソナルスタイリングを手がける。その経験を生かして「ノック」を設立

人気セレクトショップも不要になった衣類の有効活用に着手!

Recycling!

バーニーズ ニューヨークの「GO GREEN GO」に注目



この春実施した下取りキャンペーンが好評につき、この秋も実施が決定! 春は、過去にお店で購入した衣類をバーニーズ ニューヨーク カードと共にお店まで持っていくと、メンズの衣類にはショッピングディスカウントチケットを、ウィメンズの衣類にはノベルティをプレゼントという内容。回収された衣類は環境分野で初のノーベル賞を受賞したケニアのワンガリ・マータイさんが提唱する、「MOTTAINAIキャンペーン」主催のフリーマーケットを通じてケニアの植林活動に役立てられます。秋はさらにパワーアップの予定。詳しくはHPをチェック! <http://www.beneys.co.jp/>



ワンピース、トップス、スカート、パンツ、ロングドレスと**アイテムごとに仕分けてラック**に。それぞれ冬～夏順に並べています。靴は、ベーシックなデザインを取りやすい目の高さに、カフスなものはその上下に配置して。アクセサリーは透明の箱に入れて、どこに何があるか見えるようになっています。

最近、季節を問わず洋服が増えてきたので、いつでも着られるように、常にすべてのものをクローゼットに収納しています。また、靴は靴箱に写真を貼っています。何か1つ買ったなら、1つ処分が鉄則!

日常の重要なシーンは、オンだと会議、打ち合わせ、高談など。オフだと、レストランで食事など、どちらも上半身の印象が重要。そんな理由で上半身からコーディネートを考えるので、手前からジャケット→羽織りもの→ワンピース→トップス→ボトムスの順にアイテム別にラックにかけています。

クローゼットには基本、スーツとコートをもとめて収納。後はブランド別に分けています。ビジュリーのついた繊細なデザインのドレス、ファーやパーティバッグは、別室に保管。靴箱には写真を貼って、ブーツはすべてにシューキーパーを入れ、別室に並べています。



ハンガーは、同じ木製のハンガーで揃えています。オフィス用品などを扱うネット通販で、200本一気にまとめた買いました。

便利グッズではないですが、写真、箱にしまうものには中のものがすぐわかるように、すべてに写真を貼っています。

無印良品のシルバー色のハンガー。統一することで見た目がきれいに、軽くてかさばらないのも◎。



通販で購入した、薄手のワンピースやブラウスが落ちないハンガー。フランフランなどに売っている、**素材材のボックス**。クローゼットの上段にストールやブラウス、デニムをたたんで収納するのに便利!

マタニティウェアは、**ブログ上でチャリティーオークション**を実施し、財団法人「ジョセフ」に全額寄付。また、ファッション業界のセカンドユースを扱う「2nd CLOSET」(<http://www.2ndcloset.jp/>)に出品も

着なくなった洋服やバッグなどは、家賃内暴力をふるわれた人たちの一時避難所である、**DVシェルター**に寄付しています。

自分がサラリーマン時代に先輩にお下がりをいただくのが嬉しかったので、同じように後輩に分けています。「**幸せのボタン**」をつなげていきたいと思っています。

以前勤めていた会社の、仲のいい後輩にさしあげています。

クローゼットもですが、仕事の机やパソコンの上の情報は整理整頓するように心がけています。経営者としてのバイブルは「佐藤可士和の超・整理術」です。

絶対に不要なものは、**タンスの肥やしにせず思い切って処分**することが大切! その前にも、無駄なお買い物はしないように心がけています。

服が汚れている人は必ずクローゼットが片付いていないもの。それは片付いていればお手入れにも気は変わるはずだから。**服のシワを気にせず、自分のすべきことに邁進するためにも、片付けは幸せへの一歩です。**

整理整頓できていないと、だらしないさがにじみ出てしまうので、「何かを買うなら何かを処分する」を決め、1年に1〜2回は洋服をデトックス!

STATUSTYLEのサービスを読者3名様にプレゼント!

あなたの「メタボ・クローゼット」をデトックスするプロによる「クローゼット・セラピー」プログラム

プレゼント応募要項

■応募方法 プレゼントご希望の方は、下記ウェブサイトから応募ください。
<http://www.hfm.co.jp/25ans/>

■締め切り 2009年8月27日(木)

■当選者発表方法 抽籤の上、当選された方には電話でご連絡いたします。

※注意事項 このアンケートにご記入いただいた個人情報はアシネット株式会社にて管理し、景品の発送に利用したり、統計的に処理したうえで、いかなる目的でも第三者に提供することはありません。プレゼントに当選された方の氏名、住所、電話番号などの発送に必要なデータは、提供企業にお渡しする場合があります。予めご了承ください。弊社の個人情報取扱いにつきましては、下記ウェブサイトに記載のプライバシーポリシーをご覧ください。<http://www.hfm.co.jp/privacypolicy>

■通常料金 ¥200,000~500,000

(実績規模によって異なります)

今回の体験プラン¥200,000相当

■リセール品売却手数料 売却代金の50%

(ただし、リセール期間 原則3か月以内とさせていただきます)

■基本的な流れ

①ヒアリング&コンサルティング(クローゼットのお悩みやリクエストについてのヒアリングを行い、コンサルティング)②ゴール・セッティング(例えば、クローゼットの量を6割減らしたいなど、コンサルティングに基づいて、ワードローブの課題を抽出し、目標を決定)③クローゼットのデトックス(洋服や小物の必要、不要をジャッジ後、分類、配置や動線を考慮したうえで、クローゼットを整理整頓。コーディネート提案、不要アイテムのリセール、保管箱あり(別途送料)④リセールのアフターフォロー(リセール品の通知など)



料金は、メンバーシップの入会金¥100,000、月額1ユニット¥25,000、1ユニットは登録数100点、預かり数50点まで。リセールした後、チャリティ団体に寄付もしてきて、その寄付先も多岐にわたる。クリーニングも6社を使い分けるなど、ていねいなサービス内容に定評あり。詳しくは、<http://www.statustyle.com/>